

2021年10月発売

横浜正金銀行マイクロ版 第16期

監修・解題: 東京大学名誉教授 武田晴人

原資料所蔵機関: 東京大学経済学部資料室

発売: 丸善雄松堂株式会社

全2集 全57リール(Reel No.1393-1449) セット価格 ¥1,140,000 (税抜)

第1集 本店各部(文書部関係・整理部・計算部2)

全27リール(Reel No.1393-1419) 分売価 ¥621,000 (税抜)

第2集 本店各部(内国部・外国部1・外国部2)

全30リール(Reel No.1420-1449) 分売価 ¥690,000 (税抜)

文書部関係: 文書部(課)に集められた行内文書で、昭和13~19年の簿冊31点を収録。華北房産、華北繊維協会、華北土法製鉄株式会社など、取引先に対する資金の貸出条件、取引先の資金調達事業計画、取引先関係企業の貸借対照表など、広範な資料をカバー。収録資料の過半数に及ぶ「在支一般居留民業務復興資金関係」資料は、日中戦争からの業務復興のために設けられた貸付金制度に関する詳細な記録である。

整理部: 全27簿冊、インド、オーストラリアなどの大英帝国圏諸国における輸入制限の動きに関する対応の記録、中南米向けの買為替などの関連資料のほか、1946年7月2日にGHQから送付された「Dissolution Plan for the Yokohama Specie Bank」など、横浜正金銀行の改組に関する資料も多数収録している。

計算部2: 昭和2~9年の関係法規の綴り、保管株式の売却関係、昭和5~11年の支店別の往復所信、昭和15~17年頃の全行の勘定取りまとめ、などの多種多様で有用な資料・データ類とともに、破綻銀行の経営内容を伝える「株式会社左右田銀行東京支店特別融通割引手形」、敗戦により「履行不能」となった昭和21年4月調査の「外国人関係未履行契約調査表(一)」などの貴重な資料を収録している。

内国部: 「震災後大阪支店発着電信写」や「大正十二年震災直後ノ製糸資金金融問題」、「震災手形整理案」など、関東大震災に関する断片的ながら希少な資料とともに、国内の金融情勢などをまとめた「内国課日誌」、行内の資金繰りなども収録に加えた「内国課公信」など、時代背景を色濃く反映した資料全33簿冊。

外国部: 多くの資料は、太平洋戦争開戦前後における各地域との通信の記録であり、現地の金融情勢などが報告されている。資産凍結への対応策をまとめた「米国及加奈陀」をはじめ、「本行各店対海外他銀行 取立手数料調べ報告書入レ」、「大蔵省提出報告写 海外店舗諸貸出及第三国貿易金融ニ関スル各店報告書」などの興味深い資料のほか、海外事情を行内に情報共有する「外国課日誌」など、全76簿冊がある。

 **MARUZEN-YUSHODO 丸善雄松堂株式会社**

学術情報ソリューション事業部 企画開発統括部 商品グループ <http://yushodo.maruzen.co.jp>

〒105-0022 東京都港区海岸1-9-18 国際浜松町ビル Tel:03-6367-6025 FAX:03-6367-6188 e-mail:kenkyushien@maruzen.co.jp